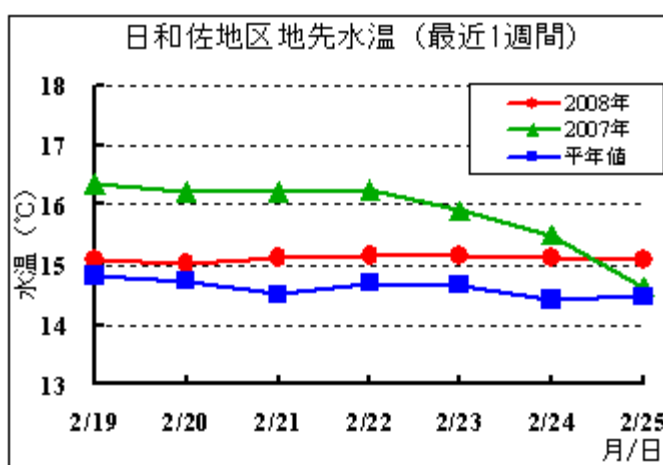
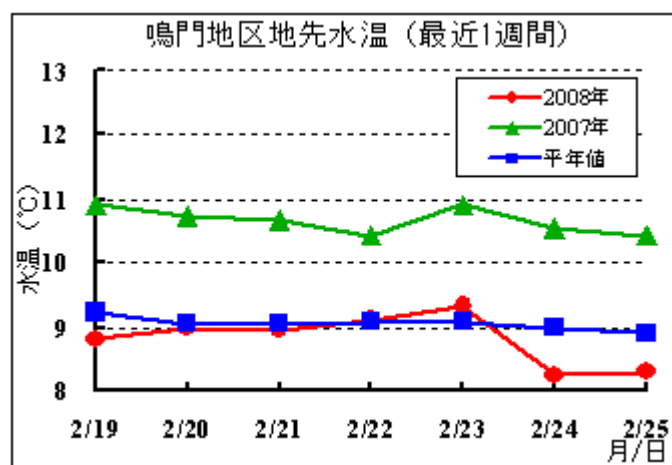


地先水温

最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「やや低め」～「平年並み」の8.2～9.1℃、日和佐地区は「平年並み」～「やや高め」の15.0～15.2℃、牟岐地区は「平年並み」～「やや高め」の14.2～15.5℃で推移した。



2. 漁況の経過

延縄:海部沿岸で、大主体にアマダイが0.3トン(1日1隻あたり10kg)、大主体にトラフグが38kg(同4kg)水揚げされた。

小型定置網:海部沿岸で、キビナゴが0.8トン(同25kg)、アオリイカが0.7トン(同7kg)、小主体にマアジが0.6トン(同22kg)、メジナが0.2トン(同21kg)水揚げされた。

大型定置網:海部沿岸で、マメ主体にマアジが0.8トン(同197kg)、小小主体にマルアジが0.7トン(同177kg)水揚げされた。

釣り:海部沿岸で、小主体にゴマサバが1.5トン(同38kg)、大、中主体にタチウオが1.3トン(同78kg)、特大主体にマサバが0.5トン(同12kg)、大主体にアオリイカが0.4トン(同6kg)、大主体にカミナリイカが0.2トン(同6kg)、紀伊水道で、特大主体にタチウオが1.6トン(同71kg)水揚げされた。

パッチ網:紀伊水道で、イカナゴが4.1トン(同108kg)水揚げされた。

漁業種別漁獲量集計表(抜粋)02月18日～02月24日 県下6漁協からの聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄		アマダイ	32	316	10	大主体
		トラフグ	9	38	4	大主体
小型定置網		キビナゴ	33	815	25	
		アオリイカ	99	734	7	
		マアジ	28	615	22	小主体
		メジナ	10	208	21	
大型定置網	海部沿岸	マアジ	4	789	197	マメ主体
		マルアジ	4	706	177	小小主体
釣り		ゴマサバ	40	1,517	38	小主体
		タチウオ	17	1,329	78	大、中主体
		マサバ	38	452	12	特大主体
		アオリイカ	72	449	6	大主体
		カミナリイカ	31	193	6	大主体
		タチウオ	23	1,627	71	特大主体
パッチ網	紀伊水道	イカナゴ	38	4,100	108	

特異事項:

播磨灘や海部沿岸上灘など各地でアカクラゲが大量発生し、小型定置網等に入網している。

週間予報:

黒潮は、室戸岬でやや離岸し、潮岬沖で接岸する見込み。

地先水温は、鳴門地先で「やや低め」の7～8℃台、日和佐地先で「平年並み」の14～15℃台で推移する見込み。

他県情報:

和歌山県の曳き縄で、ビンナガが6.3トン(1日1隻あたり38kg)、カツオが7.9トン(同49kg)、釣りで、タチウオが0.2トン(同4kg)水揚げされた。

高知県芸東地域の大型定置網で、マアジが1.2トン、サバ類が195.4トン、トビウオが1.6トン水揚げされた。

***水温偏差の目安**

平年並み:±0.49以下, やや高め(やや低め):±0.50～1.49, 高め(低め):±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め):±2.50以上